

那覇文化芸術劇場なはーと

久茂地3丁目26-27 ☎ 861-7810

開館時間 9時~22時(受付19時まで)
休館日 第1・第3月曜日(祝日・慰霊の日)は開館、祝日が重なった場合は翌日休館)、年末年始(12/29~1/3)



情報は6月18日現在のものです。催事内容など変更になる場合があります。

▶▶ほかの催事はこちらで確認!

日時	ジャンル	タイトル	会場	料金
7月6日(土) ①10:10~10:50 ②11:10~11:50	ワークショップ	なはーとベビーシアタープロジェクト 「みんなのかたち」	子育て支援センター はっぴい	満員御礼
7月6日(土) 17時開演 7月7日(日) 13時開演	ミュージカル	ブロードウェイミュージカル クラスアクト 【問】琉球放送事業部 jigyoku@rbc.co.jp	大劇場	S席・車いす席...10,000円 A席...9,000円 ※未就学児入場不可 ※車いす席は介助者1名の料金含む
7月14日(日) 15時~16時	コンサート	0歳児からのクラシック(年齢制限なし) 【問】琉球交響楽団事務局 090-9783-7645	小劇場	おとな2,000円 子ども1,000円 親子(おとな1人と子ども1人) 2,500円
7月22日(月) ~7月28日(日)	演劇	りっかりっかフェスタ2024 (国際児童・青少年演劇 フェスティバルおきなわ2024) 【問】一般社団法人エーシーオー沖縄 ☎ 943-1357	演目ごとに異なる	18歳以上...2,800円 0~17歳...1,500円 65歳以上...2,100円 18歳以上2枚セット(当日のみ)...5,000円 ※2~5枚のお得な前売フレンドチケットあり

予告 サマー・ファミリー・シアター2024~なはーとでなつやすみ~

劇場ですごす夏休み!多彩な3つの舞台プログラムを中心に劇場を1日中、楽しんでください!詳細は、HPで確認を。チケット発売中。



日 8月24日(土)~8月25日(日)

参加型演劇「リュウグウのツカイ~うらしまをたすける!~」
昔話「うらしまたろう」をモチーフに、ステージと客席で繰り広げられる物語にみんなも参加しちゃう!? **場** 大劇場

歌舞劇「かりゆし・かりゆし~恋するシーサー」
300年の間、屋根の上から沖縄の島を見守ってきたシーサー夫婦の恋物語。 **場** 小劇場

劇団O.Z.E Presents「ウチナー怪談学校」
昔から沖縄に伝わる怪談をオムニバス形式でお届け!ストーリーテラーの案内で3つの物語の世界へ。 **場** 小スタジオ



みんなでやろう!組踊たいそう
全身をつかって、組踊に登場するあのキャラクターにみんなで楽しくなりきろう! **場** ロビー

PICK UP! なはーとダイアログ2024-25 「なはーとって、なんのためにできたんだっけ?」

なはーとでは、那覇の文化芸術をどう育てていくのかについて、ダイアログ事業を通じ、市民参加の対話を続けています。今年も4回の開催を予定し、議論を続けます。劇や展覧会、音楽や芸能、ワークショップなど、多様な活動が少しずつ定着してきたなはーとですが、改めて設置目的を振り返り、文化とまちのあるべき関係について考えながら、今後すべきことを話し合います。 **日** 7月19日(金) 19~21時

場 1階 小スタジオ **費** 無料(要申込み) **定** 80名 **申** 電話、窓口、ウェブ
【登壇者】金城聡(まちなみ共創部建築指導課長)、渡久地圭(クラシック音楽プロデューサー)
【司会】石垣綾音(株式会社さびら/まちづくりファシリテーター)、平岡あみ(那覇文化芸術劇場なはーと)



予告 なはーと×沖縄県立沖縄盲学校ワークショップ成果発表会

2022年より沖縄盲学校三線クラブとワークショップを行い、琉球箏曲や舞台の企画制作を学んできました。今回、沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻の学生や、琉球箏曲盛竹会等と一緒にコラボレーションし、その成果を発表します。

日 8月4日(日) 14時開演 **費** 一般1000円 24歳以下・障がい者500円 高校生以下無料
※介助者同伴・車いす来場者は電話申込み **場** 小劇場

壺屋焼物博物館

壺屋1丁目9番32号 ☎ 862-3761
開館▶10時~18時(入館は17時30分まで) 月曜休館
常設展観覧料▶一般350円 ※休日の場合は開館

臨時休館
7月8日(なはの日)の開館に伴い、7月9日(火)は臨時休館します。

学芸員と展示を見よう
~常設展ギャラリートーク~
7月は「龍にまつわるエトセトラ」。龍についてのクイズや、博物館で所蔵している龍をテーマにした資料作品と作者について、エピソード等を交えて紹介します。

日 7月21日(日) 午前10時
費 常設展観覧料(大学生以下無料)
申 不要

学芸員が毎月テーマに沿って常設展示を解説します。5回以上参加された方にはお好きな図録を贈呈します。

那覇市指定無形文化財壺屋焼9人展 ~壺屋BARサーフーフー~

壺屋焼のこれからを担う陶工と、壺屋焼物博物館によるグループ展。サーフーフー(ホロ酔い)をテーマに、酒席を彩る器や装飾品を制作し、琉球・沖縄における飲酒文化やお酒にまつわる器の歴史を紹介します。
期 7月26日(金)~8月12日(月)
場 3階企画展示室

関連催事
【陶工によるギャラリートーク】
日 ①7月28日(日) 江口聡・石倉一人・新垣優人
②8月4日(日) 金城英樹・金城吉彦・小橋川明史
③8月11日(日) 赤嶺肇幸・高江洲康史・玉城望
各回14時開始
場 当館3階 **費** 無料 **申** 不要※当日先着順

那覇市歴史博物館

パレットくもじ4階 ☎ 869-5266
開館▶10時~19時 木曜休館
観覧料▶一般350円(大学生以下無料)

小禄村合併70周年 企画展「ウルク今昔」

那覇の歴史は小禄から始まります。日本最古とされる3万年以上前の人骨、縄文時代に相当する集落跡など、先史時代の遺跡が複数確認されており、早い時期から人々が生活を営んでいたことが確認できます。

1673年尚貞王の時代に、真和志間切から小禄村・金城村・儀間村の3村を、豊見城間切から大嶺村・宇栄原村・赤嶺村・高良村・具志村・当間村・安次嶺村・卒宮城村の8村を分割して、琉球国の行政区として小禄間切が誕生しました。その後、湖城村・松川村・堀川村・田原村が新設され、最終的には15村で構成される間切となりました。近世・近代を通じて畑作・織物生産・養豚が盛んでしたが、なかでも小禄紺地(ウルク紺ジ)は県外にも出荷され、名声を博しました。



小禄村最後の議会議録(1949~1954年)

今回の企画展では、ガジャンビラ丘陵で発見された土器、小禄にかつて設置されていた馬車軌道のレールや小禄紺地、那覇市合併直前の小禄村議会議録を展示します。小禄が歩んだ歴史をぜひご覧ください。
展示期間 7月5日(金)~9月2日(月)

あなたの健康をサポートする店舗紹介

HELLO!58(ハローゴーヤー)
わたしたちのショップ隣。県産ゴーヤーを使用したゴーヤジュースや生絞りゴーヤービールもあります。
住 久茂地3-2-22
営 14時~21時 不定休

食の健康づくり応援団 なはベジ協力店で使える
店舗共通 クーポン 7月号
令和6年7月末日まで有効

クーポンの使い方

- ① クーポンを切り取る
- ② クーポンを利用できる店舗一覧を確認する
- ③ クーポンをもって店舗へ!

“食で市民の健康を応援する”店舗情報をまとめた冊子を、本庁舎や各支所、保健所などで配布しています。

利用条件や特典はお店により異なります。
問 健康増進課☎853-7961



パパイヤ寒天

夏におすすめ!

今年の夏も暑くなると予想されていますね。パパイヤは一般的にはフルーツとして食べますが、沖縄県では青パパイヤの状態野菜としての使用が多いです。また、ビタミンAやカリウムを含むほか、消化酵素として働くパパインというたんぱく質を分解する酵素を含みます。そのため、夏バテの症状である食欲不振や消化不良の改善に役立つとされています。熱中症予防に冷たくしたパパイヤ寒天はいかがですか。



材料

- (4人分)
- パパイヤのコンポート
 - 青パパイヤ 200g
 - リンゴ酢 60cc
 - 砂糖 40g
 - 水 250cc
 - 調味料
 - 寒天液
 - 粉寒天 3g
 - 水 200cc
 - 砂糖 大さじ1

作り方

1. パパイヤは皮をむき、細かく刻む。耐熱容器に入れてふんわりラップをかけ、レンジ(600w)で5~6分加熱する。
2. 加熱したパパイヤと、調味料を鍋に入れ5~6分煮詰める。
3. 中身を別の容器に出し、鍋に粉寒天と水を入れ中火で混ぜる。沸騰したら火を弱めて1~2分煮て寒天をとかす。
4. 砂糖を加え砂糖が溶けたら火を止める。
5. 寒天液とコンポートのあら熱がとれたら混ぜ合わせ、容器に流し込み、2~3時間冷蔵庫で冷やし固める。

おいしく作るコツ!

- ①リンゴ酢は薄めずに飲める飲料用を準備ください。
- ②パパイヤは細かく刻むと火の通りが早くなります。
- ③粉寒天は1~2分沸騰させることがポイント。沸騰が足りないと冷やしても固まらないことがあります。
- ④容器は水で濡らしておく、寒天が取り出しやすいです。

ゆるゆる始める 健好ライフ